総務省

平成25年行政事業レビュー事業単位整理票兼点検結果の平成26年度予算概算要求への反映状況調表

行政事業レビュー推進チームの所見 平成24年度 平成24年度 補正後予算額 事 業 名 当初予質額 要求額 備者 担当部局庁 会計区分 項·事項 執行可能額 執行額 評価結果 所見の概要 反映内容 ※対象となる場合、理 施策名・ I-1 国家公務員の人事管理の推進 要求額のうち「新しい 日本のための優先課題 推進枠」19 事業内容の改 必要経費の精査 (項) 人事管理推進費 (大事項) 人事管理の推進に必要な経費 0001 人事管理推進事業 115 113 115 執行等改善 既存事業の削減などによる執行の効率化 人事・恩給局 一般会計 0008 その他 施策名: I-2 適正な行政管理の実施 (項) 行政管理実施費 事業内容の改善必要経費の精査 契約実績の反映、複数の見積による精査などによる経費の効率化 (項) 1以官 生 天 ル 東 (大 事項) 行政管理の実施に必要な経費 (項) 行政評価等実施費 (大 事項) 行政管理の実施に必要な経費 0009, 0165 0002 行政管理実施事業 287 311 237 286 233 **▲**53 執行等改善 行政管理局 一般会計 施策名: I-3 行政評価等による行政制度・運営の改善 報告書等各種印刷物の配布部数や配布先の見直し などによる経費の効率化 94 事業内容の改 (項) 行政評価等実施費 (大事項) 行政評価等の実施に必要な経費 0003 行政評価等実施事業 (総務本省) 必要経費の精査 219 執行等改善 行政評価局 -般会計 0010 (項) 行政評価等実施費 (大事項) 行政評価等の実施に必要な経費 事業の効率的な予算執行に努め、引き続き所要額 事業の効率的な予算執行に努め、引き続き所要額 0004 行政評価等実施事業(管区行政評価局) 541 541 477 現状通り 644 787 143 現状通り 行政評価局 -般会計 0166 を計上。 施策名: Ⅱ-1 分権型社会にふさわしい地方行政体制整備等 全ての事業について、業務上必要最小限という視点で内容を精査した結果、外国人住民基本台帳制度施行から2年が経過することに伴う電話等請負業務に係る経費の見直と等により、全体として約1,500万円減額し、概算要求した。 (項) 地方行政制度整備費 67 事業内容の改 更なる経費の効率化を図り、適正な予算執行に努 0005 地方行政制度の整備に必要な経費(地方分権 振興経費、市町村合併円滑化経費等除く。) 111 135 135 (大事項) 地方行政制度の整備に必要な経 0011 **▲**15 **▲**15 縮減 白治行政局 一般会計 この交付金は、「地方自治法施行60周年記念貨幣」の販売益の一部を、当該貨幣の図柄を考案した都道府県に対して交付するものであるため、平成26年度交付金については、財務省が主催する第4 成26年度交付金については、財務省が主権する第4 回及び第5回(地方自治法施行60周年記念貨幣の発 行に関する会合」において決定された記念貨幣の 図柄を考案する6県に対して交付することとし、1 団体分(3,500万円)を強額要求することとした。 旅費については、平成25年度交付団体が7県であ (項) 地方行政制度整備費 (大事項) 地方行政制度の整備に必要な経 0012 0006 地方分権の振興に要する経費 211 211 引き続き適正な予算執行に努めること。 246 211 自治行政局 一般会計 現状通り るため、これらの団体に対する実地検査に要する 出張旅費について、1団体分を増額要求することと (項) 地方行政制度整備費 (大事項) 地方行政制度の整備に必要な経 本補助金は市町村ごとに交付額が決まっているこ 0007 市町村の合併円滑化に必要な経費 引き続き適正な予算執行に努めること。 自治行政局 -般会計 。 (項)東日本大震災復旧・復興地方行政制度 3, 213 4, 319 3. 920 現状通り 3.094 2, 425 現状通り ▲669 とから、引き続き所要額を計上していく。 |整備費 | (大事項)東日本大震災復旧・復興に係る |地方行政制度の整備に必要な経費 (項) 地方行政制度整備費 (大事項) 地方行政制度の整備に必要な経 質 (項)東日本大震災復旧・復興地方行政制度 整備費 0008 市町村行政機能応急復旧補助金 1, 883 現状通り 平成24年度で終了 現状通り 平成24年度で終了 自治行政局 一般会計 ^{1佣}員 (大事項)東日本大震災復旧・復興に係る 地方行政制度の整備に必要な経費 (項) 地方行政制度整備費 (大事項) 地方行政制度の整備に必要な経 市町村合併体制整備費補助金(復興関連事 857 815 336 現状通り 平成25年度で終了 現状通り 平成25年度で終了 自治行政局 0157 (項) 東日本大震災復旧·復興地方行政制度 自治行政局 情報通信国際戦 略局 原子力災害避難住民等交流事業費補助金 【「V-4 情報通信技術利用環境の整備」 392 337 現状通り 平成24年度で終了 現状通り 平成24年度で終了 一般会計 0158 登 (大事項) 東日本大震災復旧・復興に係る 地方行政制度の整備に必要な経費 施策名: Ⅱ-2 地域振興(地域力創造) (項) 東日本大震災復旧・復興地域振興費 0011 「緑の分権改革」による被災地の復興 300 平成24年度で終了 平成24年度で終了 -般会計 0159 現状通り 現状通り 自治行政局 (大事項)東日本大震災復旧・復興に係る 地域振興に必要な経費 293 H24補 正予算 0012 地域経済循環の創造等に要する経費 2, 298 平成25年度で終了 現状通り 平成25年度で終了 自治行政局 -般会計 現状通り 全ての事業について、業務上必要最小限という 視点で内容を精査した結果、調査研究事業(地域 経営型ネットワークモデル等調査事業等)の終了 に伴う見直し等により、全体として約8,300万円測 級回、解解面出りた 地域振興に必要な経費(「地域経済循環の創造」の推進に要する経費、過疎地域振興対策に要する経費、過疎地域振興対策に要する経費、定住自立圏構想推進費等除 事業内容の改 更なる経費の効率化を図り、適正な予算執行に努 めること。 (項) 地域振興費 (大事項) 地域振興に必要な経費 133 133 116 197 114 ▲83 ▲83 縮減 自治行政局 一般会計 0015 領し、概算要求した。 平成26年度については、地域の資源と地域金融機 関の資金を活用して自治体が核となって業を起こ し、雇用を創るイノペーションサイクルの全国展 開を図るため、「地域経済循環創造事業交付金」 要求額のうち「新しい 日本のための優先課題 推進枠」3,500 (項) 地域振興費 138 0014 「地域経済循環の創造」の推進に要する経費 282 282 引き続き適正な予算執行に努めること。 3, 679 3, 541 現状通り 自治行政局 -般会計 0016 現状通り (大事項) 地域振興に必要な経費 を要求する 要求額のうち「新しい 日本のための優先課題 ・印刷製本、調査事業等の縮減・過疎地域等自立活性化推進交付金の重点化 事業内容の改 更なる経費の効率化を図り、適正な予算執行に努 (項) 地域振興費 (大事項) 地域振興に必要な経費 過疎地域振興対策等に要する経費 579 1, 027 自治行政局 -般会計 2, 028 485 463 448 **▲**53 縮減 善 めること。 推進枠 | 550

(単位:百万円) 行政事業レビュー推進チームの所見 平成24年度 平成25年度 平成26年度 差引き 事業番号 事 業 名 当初予算額 要求額 Cのうち 反映額 備者 担当部局庁 수計区分 頃. 重頃 補下後予算額 執行可能額 執行額 評価結果 所見の概要 反映内容 」) ※対象となる場合、理 骨太の方針を踏まえ、先進団体における取組の 成果を検証するとともに、各団体におけるこれまでの取組を検証し、今後の具体的な成果目標の設定を含めた新たな圏域のあり方等の再構築を行う (項) 地域振興費 (大事項) 地域振興に必要な経費 0016 定住自立圏構想推進費 124 124 112 現状通り 引き続き適正な予算執行に努めること。 158 160 現状通り 自治行政局 -般会計 0018 圏域を支援する事業を実施することとしたこと **新24**-(頃) 地域振興費 0017 「域学連携」地域づくり実証研究事業 15 15 12 現状通り 平成24年度で終了 現状通り 平成24年度で終了 自治行政局 - 船会計 (大事項)地域振興に必要な経費 0001 地方振興対策調査費のうち、研究員の人件費及び 旅費について見直し、縮減を図った。 更なる経費の効率化を図り、適正な予算執行に努 めること。 事業内突のみ (項)地域振興費(大事項)地域振興に必要な経費 H24結 0018 「域学連携」地域活力創出モデル実証事業 210 **▲**3 **A**3 縮減 自治行政局 -般会計 正予算 多自然地域を後背地とする居住拠点都市の振 興に関する調査研究事業に関する経費 (項) 地域振興費 (大事項) 地域振興に必要な経費 新24-0002 0019 30 30 現状通り 平成24年度で終了 現状通り 平成24年度で終了 自治行政局 -般会計 施策名: Ⅱ-3 地方財源の確保と地方財政の健全化 (項) 地方財政制度整備費 (大事項) 地方財政制度の整備に必要な経 0019 事業内容の改善更なる経費の効率化を図り、適正な予算執行に努めること。 0020 地方財政制度の整備に必要な経費 縮減 印刷製本費や通信運搬費の削減 自治財政局 -般会計 施策名: II-4 分権型社会を担う地方税制度の構築 新規要求する一方で、執行実績に伴う要求額の精 事業内容の改 更なる経費の効率化を図り、適正な予算執行に努 (項) 地方税制度整備費 (大事項) 地方税制度の整備に必要な経費 35 査を行うなど、予算のスクラップ&ビルドを適切 に実施。 0021 地方税制度の整備に必要な経費 35 37 34 **▲**3 縮減 自治税務局 一般会計 0020 その他 施策名:Ⅲ 選挙制度等の適切な運用 全ての事業について、業務上必要最小限にという視点で内容を精査し、また国政選挙の執行予定 がないことを勘案した結果、全体として約1,300万 円滅額し、概算要求した。 選挙制度等の整備に必要な経費 事業内容の改 更なる経費の効率化を図り、適正な予算執行に努 (項) 選挙制度等整備費 0022 (参加・実践等を通じた政治意識向上に要する経費除く。) 75 **▲**13 縮減 自治行政局 -般会計 0021 **▲**13 (大事項)選挙制度等の整備に必要な経費 めること。 (項)選挙制度等整備費 (大事項)選挙制度等の整備に必要な経費 参加・実践等を通じた政治意識向上に要する 事業内容の改 更なる経費の効率化を図り、適正な予算執行に努 0023 27 27 ▲34 **▲**34 縮減 平成24年度実績等を踏まえ縮減 自治行政局 -般会計 0022 (項) 選挙制度等整備費 新25-0010 0024 衆議院議員総選挙に必要な経費 69, 600 58, 753 平成24年度で終了 (衆議院議員選挙実施の年度限り) -般会計 現状通り 現状通り 自治行政局 (大事項) 衆議院議員総選挙に必要な経費 (項)選挙制度等整備費 (大事項)最高裁判所裁判官国民審査に必 要な経費 0025 最高裁判所裁判官国民審査に必要な経費 678 現状通り 平成24年度で終了 現状通り (最高裁判所裁判官国民審査実施の年度限り) 自治行政局 -般会計 (項)選挙制度等整備費 (大事項)衆議院議員及び参議院議員補欠 等選挙に必要な経費 鹿児島県第3区選出の衆議院議員の補欠選挙 0026 260 182 現状通り 平成24年度で終了 現状通り (補欠選挙実施の年度限り) 自治行政局 -般会計 に必要な経費 施策名: IV 電子政府・電子自治体の推進 (項)電子政府・電子自治体推進費 (大事項)電子政府・電子自治体の推進に 必要な経費 0027 給与事務処理システム運用事業 14 平成24年度限りで廃止。 平成24年度限りで廃止。 一般会計 14 現状通り 現状通り 大臣官房秘書課 府省共通の「電子調達システム」は、総務省にお いて平成26年3月までに開発予定とされている。 (項) 電子政府・電子自治体推進費 このシステムへのスムーズな移行のため、本システムを平行稼働(6ヶ月間)することとし、平成26年9月までシステムを稼働させるのに必要な経費を予算要求することとした。 (大事項)電子政府・電子自治体の推進に 0026 必要な経費 段階的廢止 最終宝施年度 0028 電子入札システム運用事業 51 51 ▲26 大臣官昆会計課 一般会計 49 23 ▲26 0029 建設工事等資格審査インターネット一元受付 (大事項) 電子政府・電子自治体の推進に 0027 14 現状通り 平成24年度限りで廃止。 現状通り 平成24年度限りで廃止。 大臣官房会計課 一般会計 必要な経費 (項)電子政府・電子自治体推進費 (大事項)電子政府・電子自治体の推進に 事業内容の改 大臣官房企画課 0030 情報システム高度化等推進事業 200 200 178 更なる経費の効率化に努めるべき。 233 222 縮減 入札における競争性の確保等。 -般会計 0028 **▲**1 **▲**1 情報システム室 必要な経費 引き続き、可能な限り、入札における競争性の確保等のため、質の確保に留意しつつ業者の参入機会を広げることでより低廉な調達が実現できるように、調達仕様の見直し及び手続の透明性・公平性を確保した調達を行うように努める。 (項)電子政府・電子自治体推進費 (大事項)電子政府・電子自治体の推進に 0029 事業内容の改更なる経費の効率化に努めるべき。 大臣官房企画課 2.569 2, 569 2.504 縮減 一般会計 0031 総務省LAN整備・運用事業 2, 462 2.199 ▲305 ▲305 情報システム室 必要な経費 引き続き、可能な限り、入札における競争性の確 可に続き、引能は極い、八れにおける楽士はの様 保等のため、質の確保に留意しつつ業者の参入機 会を広げることでより低廉な調達が実現できるよ うに、調達仕様の見直し及び手続の現时・公平 性を確保した調達を行うように努める。 (項) 雷子政府·雷子自治体推准費 事業内容の改 大百官草企画理 0032 総務省共通基盤支援設備・運用等事業 71 71 70 更なる経費の効率化に努めるべき。 82 108 26 執行等改善 一般会計 (大事項) 電子政府・電子自治体の推進に 0030 (項)電子政府・電子自治体推進費 (大事項)電子政府・電子自治体の推進に 大臣官房政策評 アウトカム及びアウトプットの指標の記載を行っ 83 77 一般会計 0031 0033 総務省ホームページ運営事業 83 現状通り 指標について、透明性の向上を図るべき。 **▲**1 現状通り その他 必要な経費 職員等利用者認証基盤及び共同利用システム基 要求額のうち「新しい 盤の政府共通ブラットフォームへの一元化による 執行の効率化 推進枠」3,360 (項)電子政府・電子自治体推進費 (大事項)電子政府・電子自治体の推進に 0032 0034 電子政府関連事業(政府情報システム基盤整 事業内容の改 6 108 3 780 3 681 必要経費の精査 5 416 11. 387 5 971 執行等改善 行政管理局 一般会計 必要な経費

行政事業レビュー推進チームの所見 平成24年度 平成25年度 平成26年度 差引き 事 業 名 当初予算額 要求額 Cのうち 反映額 備者 担当部局庁 수計区分 頃. 重頃 補下後予算額 執行可能額 執行額 評価結果 所見の概要 反映内容 / {対象となる場合、理 ・電子決裁率低調の要因分析等を行うため、6月 の電子決裁率の調査結果を踏まえ、各府省へのヒ (項) 雷子政府・雷子自治体推准費 リングなど電子決裁推進の取組の実態調査を行 各システムの利用率向上のための問題分析を行 アリングなど電子次裁推進の収組の実態調金を行うなど、利用率向上のための問題分析を行う。 ・政府調達事例データベースについては、26年度 末までに、政府情報システム管理データベースの 機能に一本化することにより、更なる経費の効率 化を図る。 要求額のうち「新」い (大事項) 電子政府・電子自治体の推進に 0035 総務省所管府省共通情報システムの一元的な 管理・運営 事業内容の改 い、利用促進のための対策を講じるとともに、必要経費を精査すること。 日本のための優先課題 推進枠」70 (大事項) 电子政府・电子日泊体の推進に 必要な経費 (大事項) 文書管理業務・システムの最適 化実施に必要な経費 1.179 1.106 1.036 1.553 991 **▲** 562 行政管理局 -般会計 0032 その他 要求額のうち「新しい 日本のための優先課題 (項)電子政府・電子自治体推進費 (大事項)電子政府・電子自治体の推進に 必要な経費 事業内容の改 必要経費の精査 研修の実施に係る運用経費の見直しなどによる 執行等改善 一般会計 0033 0036 雷子政府関連事業(ICT人材育成) 111 111 106 132 26 行政管理局 要求額のうち「新しい 日本のための優先課題 (項) 電子政府·電子自治体推進費 事業内容の改必要経費の精査 電子政府の総合窓口 (e-Gov) の政府共通プラ 0037 電子政府関連事業 (国民利便生向上·行政透明化) 874 874 959 執行等改善 行政管理局 一般会計 0034 856 1 306 ▲347 (大事項) 電子政府・電子自治体の推進に 必要な経費 トフォームへの統合・集約による経費の効率化 推進枠 | 232 (項)電子政府・電子自治体推進費 (大事項)電子政府・電子自治体の推進に 必要な経費 引き続き適正な予算執行に努めつつ、事業目的の 達成を図る。 0038 住民基本台帳ネットワークシステムセキュ! 引き続き適正な予算執行に努めること。 -般会計 0036 現状通り 現状通り 自治行政局 (項)電子政府・電子自治体推進費 (大事項)電子政府・電子自治体の推進に 0037 0039 住基 (IC) カードの技術開発に要する経費 平成24年度で終了 -般会計 11 現状通り 現状通り 平成24年度で終了 自治行政局 必要な経費 (項)電子政府・電子自治体推進費 (大事項)電子政府・電子自治体の推進に 0040 地方行税政統計等・災害時等における情報通信メディアの活用に要する経費 事業内容の改 更なる経費の効率化を図り、適正な予算執行に努 事業内容の一部変更等も考慮して、減額要求する 80 -般会計 0038 80 縮減 自治行政局 **A**3 めること。 - トトI.t-. 必要な経費 乗務上最低限必要なものを精査し、概算要求した ところであり、執行においては、より低廉な調達 が実現できるよう、調達内容の見直し、手続きの (項)電子政府・電子自治体推進費 (大事項)電子政府・電子自治体の推進に 必要な経費 0041 電磁的記録式投票導入支援経費 現状通り 引き続き適正な予算執行に努めること。 現状通り 自治行政局 -般会計 0039 秀明性・公平性の確保に努める。 人札による競争性の確保等、引き続き精査を行 (項)電子政府・電子自治体推進費 (大事項)電子政府・電子自治体の推進に 必要な経費 0042 政治資金・政党助成関係申請・届出オンライ 人札による競争性の健保等、引き続き精査を行い、効率化を実施。 また、政府共通ブラットフォームへの移行による 運用経費の削減を図る。 事業内容の改 更なる経費の効率化を図り、適正な予算執行に努 103 103 521 381 執行等改善 自治行政局 -般会計 0040 ンシステム運営等経費 めること。 (項)電子政府・電子自治体推進費 (大事項)電子政府・電子自治体の推進に 必要な経費 更なる経費の効率化を図り、適正な予算執行に努 地方財政決算情報管理システム運営等経費 184 184 171 185 **▲**24 縮減 ンステム保守費やデータセンター借料の削減 自治財政局 般会計 めること。 (項) 電子政府・電子自治体推進費 (大事項) 電子政府・電子自治体の推進に 自治体クラウドの取組の加速に向けた調査研 自治体クラウドの全国的展開の推進を加速するた めに必要な経費として反映させている。 0044 現状通り 引き続き適正な予算執行に努めること。 現状通り 自治行政局 -般会計 0042 必要な経費 (項)電子政府・電子自治体推進費 (大事項)電子政府・電子自治体の推進に 必要な経費 地方公共団体における I C T 業務継続計画ガイドラインの見直しに関する調査等経費 現状通り 平成24年度で終了 現状通り F成24年度で終了 自治行政局 -般会計 0043 (項)電子政府・電子自治体推進費 (大事項)電子政府・電子自治体の推進に 地域経営型包括的支援クラウドモデル実証事 新25-0014 1,002 現状通り 平成25年度で終了 **▲**90 現状通り 平成25年度で終了 自治行政局 -般会計 必要な経費 事業番号0050「地方公共団体における番号制度の 活用に関する研究会に要する経費」と統合し、事 業内容を整理した上で要求。 (項)電子政府・電子自治体推進費 (大事項)電子政府・電子自治体の推進に 国民ID制度に対応した公的な本人確認に関する調査研究事業等に要する経費 事業内容のご 類似事業と統合の上、更なる経費の効率化を図り、適正な予算執行に努めること。 0047 140 140 100 231 170 **▲**61 執行等改善 自治行政局 -般会計 0044 必要な経費 (項)電子政府・電子自治体推進費 (大事項)物品調達業務・システムの最適 事業内容の 0048 電子調達システムのシステム開発 658 658 594 更なる効率化 56 560 執行等改善 レステム経費の精査による効率化 情報流通行政局 - 般会計 0047 最終実施年度 化実施に必要な経費 (項)電子政府・電子自治体推進費 (大事項)電子政府・電子自治体の推進に 自動車保有関係手続に係るワンストップサ ビスシステムの実証実験に要する経費 新24-0003 0049 55 現状通り 平成25年度で終了 現状通り 平成25年度で終了 自治税務局 - 般会計 必要な経費 (項) 電子政府·電子自治体推進費 地方公共団体における番号制度の活用に関す 類似事業と統合の上更なる経費の効率化を図り 「国民ID制度に対応した公的な本人確認に関す 新24-0050 12 24 現状通り **▲**13 現状通り 自治行政局 -般会計 (大事項) 電子政府・電子自治体の推進に 前年度新規 る研究会に要する経費 適正な予算執行に努めること。 必要な経費 _____ 社会保障・税番号制度のスケジュールを踏まえ、 (項)電子政府・電子自治体推進費 (大事項)電子政府・電子自治体の推進に 社会保障・税に関わる番号制度に関するシス テム構築等に要する経費 新24-0005 0051 2, 826 現状通り 事業の適正な予算執行に努めること。 2, 750 3, 092 342 現状通り 自治行政局 -般会計 5~H27で国庫債務負担行為を設定済み。 本事業を効率的に実施するとともに、本事業の成 果を最大限活用し、番号制度の円滑な導入に向け た、さらなる課題の分析や必要な対策等を効率的 に執行するよう引き続き努める。 (項)電子政府·電子自治体推進費 大臣官房個人番 新25-0001 0052 番号制度の実施に必要なシステム整備等事業 1.394 現状涌り 引き続き適正な予算執行に努めること。 134 現状涌り 一般会計 (大事項) 電子政府・電子自治体の推進に +事項萄 必要な経費 本事業については、これまでも庁内の会議室の利 用や関係部局の実施する事業と調整し可能な限り (項)電子政府・電子自治体推進費 (大事項)電子政府・電子自治体の推進に 地方税務システムの社会保障・税に関わる番 0053 号制度との連携・活用のための検討に要する 現状涌り 引き続き適正な予算執行に努めること。 現状通り 一般会計 0046 0.2 効率的な予算執行に努めてきたところであり ガ 白治科科局 年度についても同様に予算執行の効率化を実現す 必要な経費 (項)電子政府・電子自治体推進費 (大事項)電子政府・電子自治体の推進に 電子政府関連事業(行政効率化) 東日本大震災 新24-0021 うち政府情報システム分散拠点整備経費) 826 執行停止 行政管理局 復興特別会計 (復興関連事業) 必要な経費 施策名: V-1 情報通信技術の研究開発・標準化の推進 (項)情報通信技術研究開発推進費 (大事項)情報通信技術の研究開発の推進 に必要な経費 事業内容の改更なる効率化 情報通信国際戦 準天頂衛星時刻管理系設備の運用に必要な終 委託業務の実施項目の精査などによる経費の効率 0054 執行等改善 -般会計 前年度新規 (項) 情報通信技術研究開発推進費 (大事項) 情報通信技術の研究開発の推進 事業内容の 課題の新規採択にあたっての重複の調査の適切な 情報通信国際單 0049, 0050 0055 戦略的情報通信研究開発推進制度 2, 340 2, 340 2, 274 統合施策の中で更なる効率化 1, 850 1.550 ▲300 執行等改善 -般会計 その他 こ必要な経費 (項) 情報通信技術研究開発推進費 (大事項) 情報通信技術の研究開発の推進 に必要な経費 受託者の外注時の複数社からの見積り取得の徹底 などによる経費の効率化 事業内容の 情報通信国際戦 0056 戦略的国際連携型研究開発推進事業 100 379 375 更なる効率化 379 550 171 執行等改善 -般会計 0060 前年度新規 (項) 情報通信技術研究開発推進費 (大事項) 情報通信技術の研究開発の推進 に必要な経費 (大事項) ユビキタスネット社会実現のた 新26-0001「新しい日本 のための優先課題推進 ための優先課題推進 路局 事業内容の改更なる効率化 0057 ビッグデータ時代に対応するネットワーク基 盤技術の確立等 受託者の外注時の複数社からの見積り取得の徹底 などによる経費の効率化 補正 2, 792 1, 738 283 **▲**1,455 執行等改善 -般会計 枠」の内数として1,150 めの技術戦略に必要な経費

行政事業レビュー推進チームの所見 平成24年度 平成25年度 平成26年度 差引き 事業番号 東 堂 夕 当初予复額 要求額 Cのうち 反映額 備者 担当部局庁 수計区分 頃. 重頃 執行可能額 執行額 評価結果 所見の概要 反映内容 」) 《対象となる場合、理 (項)情報通信技術研究開発推准費 事業内容のご 情報通信国際戦 略局 (項) 情報通信技術研究開光推進員 (大事項) ユビキタスネット社会実現のた の方技術戦略に必要な経費 0058 情報通信分野の研究開発に関する調査研究 30 統合施策の中で更なる効率化 執行等改善 調査対象の絞り込みなどによる経費の効率化 -般会計 (項)情報通信技術研究開発推進費 事業内容の 受託者の外注時の複数社からの見積り取得の徹底 などによる経費の効率化 情報通信国際戦 (大事項) ユビキタスネット社会実現のた めの技術戦略に必要な経費 0059 情報通信分野における標準化活動の強化 166 166 164 更なる効率化 16 158 執行等改善 -般会計 最終実施年度 (項) 情報通信技術研究開発推准費 (現) 1月報週信技術研究開発推進費 (大事項) ユビキタスネット社会実現のた めの技術戦略に必要な経費 事業内容の改 受託者の外注時の複数社からの見積り取得の徹底 情報通信国際單 0060 先進的 I C T 国際標準化推進事業 385 385 371 更なる効率化 385 300 ▲85 執行等改善 -般会計 前年度新規 などによる経費の効率化 (項) 情報通信技術研究開発推進費 (大事項)情報通信技術の研究開発の推進 情報流涌行政 ICT環境の変化に応じた情報セキュリティ 補正 0062 事業内容の改 局、総合通信基盤局 (人子項) 旧報通信技術の明光研光の推進 に必要な経費 (大事項) ユビキタスネット社会実現のための技術戦略に必要な経費 0061 2 042 243 241 更なる効率化 1.026 640 ▲386 執行等改善 事業内容の精査・重点化を行うなど経費の効率化 一般会計 (項)情報通信技術研究開発推進費 0062 国際連携によるサイバー攻撃予知・即応技術の研究開発 受託者の外注時の複数社からの見積り取得の徹底 事業内容の改 (大事項) ユビキタスネット社会実現のた めの技術戦略に必要な経費 0051 執行等改善 555 551 更なる効率化 300 一般会計 580 ▲ 280 情報流通行政局 受託者の外注時の複数社からの見積り取得の徹底 (項) 情報通信技術研究開発推進費 (大事項) ユビキタスネット社会実現のための技術戦略に必要な経費 などによる経費の効率化 また、研究終了フェーズでの一般公開等のアプ ローチに加え、いつ頃、どの場で、どのような成 果を発表していくかを意識し事業を推進中 情報通信国際戦 0063 脳の仕組みを活かしたイノベーション創成型研究開発 事業内容の改 一般会計 703 703 更なる効率化 執行等改善 0064 693 600 540 **▲**60 (項) 情報通信技術研究開発推進費 情報通信国際戦 新24-0009 -般会計 電磁波エネルギー回収技術の研究開発 399 200 現状通り 平成25年度をもって事業終了 現状通り 平成25年度をもって事業終了 0064 187 研究開発は他府省のニーズを踏まえて実施していると認識しているが、行政事業レビューの指摘を踏まえ、改めて他府省のニーズや重複がないこと 0065 小型航空機搭載用高分解能合成開ロレーダー の研究開発 他府省のニーズと利用見込みを十分確認し、また、必要性と重複についても十分確認した上で、 事業に取り組んでいくべき。 (項) 情報通信技術研究開発推進費 (大事項) ユビキタスネット社会実現のた めの技術戦略に必要な経費 情報通信国際戦 950 950 950 -般会計 前年度新規 923 執行等改善 **▲**190 本的改善 を確認した上で事業を実施していくこととする。 新26-0001「新しい日本 のための優先課題推進 (項) 情報通信技術研究開発推進費 0066 超高速・低消費電力光ネットワーク技術の研究開発 事業内容の改 受託者の外注時の複数社からの見積り取得の徹底 などによる経費の効率化 情報通信国際戦 (大事項) ユビキタスネット社会実現のための技術戦略に必要な経費 新24-0008 4, 799 3,000 2, 979 更なる効率化 757 **▲**757 執行等改善 -般会計 枠 | の内数として450 (項) 情報通信技術研究開発推進費 「モノのインターネット」時代の通信規格の 開発・実証 情報通信国際戦 (大事項) ユビキタスネット社会実現のための技術戦略に必要な経費 新24-0011 600 200 200 現状通り 平成25年度をもって事業終了 現状通り 平成25年度をもって事業終了 -般会計 **A**2 (項) 情報通信技術研究開発推進費 (大事項) ユビキタスネット社会実現のた 安全な暗号・認証技術の利活用推進事業 0061 603 599 現状通り 平成24年度をもって事業終了 現状通り 平成24年度をもって事業終了 情報流通行政局 -般会計 めの技術戦略に必要な経費 (項) 東日本大震災復旧・復興独立行政法人 (項) 東ロ本人辰火復旧・復典独立行政法人 情報通信研究機構施設整備等 (大事項)東日本大震災復旧・復興に係る 独立行政法人情報通信研究機構施設整備に必 情報通信国際戦 0069 東日本大震災復旧・復興に係る情報通信ネ 略局、情報流通 行政局、総合通 信基盤局 要な経費 (項) 東日本大震災復旧・復興情報通信技術 一般会計 7.466 7. 331 現状通り 平成25年度をもって事業終了 現状通り 平成25年度をもって事業終了 0160 ワークの耐災害性強化のための研究開発 研究開発推進費 研究開発推進買 (大事項)東日本大震災復旧・復興に係る ユビキタスネット社会実現のための技術戦略 に必要な経費 (項) 東日本大震災復旧·復興情報通信技術 研究開発推進費 (大事項)東日本大震災復旧・復興に係る ユビキタスネット社会実現のための技術戦略 に必要な経費 0070 東日本大震災復旧・復興に係る早期復興実現 に向けた情報通信技術の研究開発実証 情報诵信国際戦 4 079 4 018 現状通り 平成24年度をもって事業終了 現状通り 平成24年度をもって事業終了 一般会計 (項) 情報通信技術研究開発推進費 (大事項) ユビキタスネット社会実現のた めの技術戦略に必要な経費 情報通信国際戦 東日本大震災 新24-0022 0071 災害時の情報伝達基盤技術に関する研究開発 2.000 2 000 1.941 現状通り 平成24年度をもって事業終了 現状通り 平成24年度をもって事業終了 前年度新規 総合通信基盤局 復興特別会計 施策名: V-2 情報通信技術高度利活用の推進 (項) 情報通信技術高度利活用推進費 (大事項) 情報通信技術の利活用高度化に 地域情報化の推進方策に関する調査研究(オ 事業内容の改 情報流通行政局 0068 180 180 142 更なる効率化 144 130 **▲**14 執行等改善 調査内容の見直しなどによる執行の効率化 一般会計 必要な経費 (項)情報通信技術高度利活用推進費 情報読解・活用能力等(メディアリテラ 0073 31 31 現状涌り 平成25年度をもって事業終了 26 ▲26 現状涌り 平成25年度をもって事業終了 情報流涌行政局 一般会計 (大事項)情報通信技術の利活用高度化に 必要な経費 0069 最終実施年度 (項) 情報通信技術高度利活用推進費 高度ICT利活用人材育成プログラム開発事 0074 196 196 116 現状通り 平成25年度をもって事業終了 150 **▲** 150 現状通り 平成25年度をもって事業終了 情報流涌行政局 - 般会計 (大事項) 情報通信技術の利活用高度化に 必要な経費 0071 最終実施年度 (項)情報通信技術高度利活用推進費 遠隔地間における実践的ICT人材育成推進 事業内容の改 複数社からの見積り取得の徹底などによる経費の 新24 0075 160 160 156 更なる効率化 83 **▲**8 執行等改善 情報流通行政局 - 船会計 (大事項) 情報通信技術の利活用高度化に 前年度新規 0012 必要な経費 (項) 情報通信技術高度利活用推進費 0076 通信・放送分野における情報バリアフリー仮 進支援事業 事業内容の改 事業者の事業計画等の監督の実施などによる適切 0073, 執行等改善 148 148 109 統合施策の中で更なる効率化 119 107 **▲**12 情報流通行政局 一般会計 (大事項) 情報通信技術の利活用高度化に 必要な経費 字幕放送については、キー局では普及が進んでき た一方、生放送番組やローカル局における普及が 比較的進んでいないといった課題があり、予算を 一層効果的かつ効率的に執行する観点から、こう (項) 情報通信技術高度利活用推進費 (大事項) 情報通信技術の利活用高度化に 必要な経費 事業内容の改 更なる効率化 0077 字墓番組・解説番組等の制作促進 40 執行等改善 一般会計 0072 401 400 468 400 **▲**68 情報流涌行政局 その他 た分野に対して特に重点的に助成を行う。 (項) 情報通信技術高度利活用推進費 (大事項) 情報通信技術の利活用高度化に 必要な経費 0075, 0076 0078 コンテンツ流通促進事業 -般会計 430 430 現状通り 平成24年度をもって事業終了 現状通り 平成24年度をもって事業終了 情報流通行政局 422 (項) 情報通信技術高度利活用推進費 (大事項) 情報通信技術の利活用高度化に 0079 国際共同製作による地域コンテンツの海外展開に関する調査研究 81 平成24年度をもって事業終了 平成24年度をもって事業終了 情報流通行政局 -般会計 0077 現状通り 現状通り 必要な経費 (項)情報通信技術高度利活用推進費 (大事項)情報通信技術の利活用高度化に 新24-0013 スマートテレビ等の標準化に関する実証実験 200 200 197 現状通り 平成25年度をもって事業終了 198 ▲198 現状通り 平成25年度をもって事業終了 情報流通行政局 一般会計 前年度新規 必要な経費

行政事業レビュー推進チームの所見 平成24年度 平成25年度 平成26年度 差引き 事 業 名 当初予算額 要求額 Cのうち 反映額 備者 担当部局庁 수計区分 頃. 重頃 執行可能額 執行額 評価結果 所見の概要 反映内容 」) ※対象となる場合、理 (項)情報通信技術高度利活用推進費 (大事項)情報通信技術の利活用高度化に 必要な経費 0081 コンテンツ海外展開促進事業 4. 704 3, 200 3, 200 現状通り 平成25年度をもって事業終了 現状通り 平成25年度をもって事業終了 情報流通行政局 一般会計 補正 (項) 情報通信技術高度利活用推進費 (大事項) 情報通信技術の利活用高度化に 必要な経費 0082 地域 I C T 利活用広域連携事業 346 292 現状通り 平成24年度をもって事業終了 現状通り 平成24年度をもって事業終了 情報流通行政局 一般会計 0079 (項)情報通信技術高度利活用推進費 (大事項)情報通信技術の利活用高度化に 必要な経費 事業内容の記 新24-0014 0083 全省庁的統一資格審査実施経費 123 123 123 更なる効率化 136 137 執行等改善 システム経費の精査による効率化 情報流通行政局 一般会計 (項) 情報通信技術高度利活用推進費 事業内容の記 (大事項)情報通信技術の利活用高度化に 必要な経費 0080 0084 電気通信行政情報システムの維持運用 352 352 314 更なる効率化 352 350 **A**2 執行等改善 システム経費の精査による効率化 情報流通行政局 一般会計 新26-0002「新しい日本 (項) 情報通信技術高度利活用推准費 0085 国民本位の電子行政実現のためのバックオフィス連携推進事業 受託者の外注時の複数社からの見積り取得の徹底 事業内容の改 新24-0015 (大事項)情報通信技術の利活用高度化に 必要な経費 50 更なる効率化 **▲**50 執行等改善 のための優先課題推進 情報流通行政局 一般会計 前年度新規 などによる経費の効率化 枠」の内数として50 (項)情報通信技術高度利活用推進費 新24-0016 一般会計 (大事項)情報通信技術の利活用高度化に 必要な経費 0086 電子行政モバイルアクセス推進事業 50 50 現状涌り 平成24年度をもって事業終了 現状通り 平成24年度をもって事業終了 情報流涌行政局 (項)情報通信技術高度利活用推進費 (大事項)情報通信技術の利活用高度化に 0087 フューチャースクール推進事業 1 100 1 100 1 070 現状涌り 平成25年度をもって事業終了 494 現状通り 情報流通行政局 一般会計 0085 最終宝施年度 **▲**494 平成25年度をもって事業終了 必要な経費 (項) 情報通信技術高度利活用推進費 事業内容の記 総合評価方式による競争入札を行う等、引き続き 0088 ICT分野における低炭素社会促進事業 40 更なる効率化 執行等改善 情報流通行政局 一般会計 (大事項)情報通信技術の利活用高度化に 0091 最終宝施年度 必要な経費 (項) 情報通信技術高度利活用推進費 (大事項) 情報通信技術の利活用高度化に 0089 低炭素社会の実現に向けたITS情報通信システムの調査及び実証 149 149 124 現状涌り 平成24年度をもって事業終了 現状涌り 平成24年度をもって事業終了 総合诵信基盤局 - 般会計 0086 心悪か経費 (項) 情報通信技術高度利活用推進費 0090 中小・ベンチャー企業向け先進的クラウドサービス創出支援事業 88 88 現状涌り 平成25年度をもって事業終了 ▲88 現状涌り 平成25年度をもって事業終了 情報流诵行政局 一般会計 (大事項) 情報通信技術の利活用高度化に 0092 最終実施年度 | 小栗か経費 (項) 情報通信技術高度利活用推進費 (大事項) 情報通信技術の利活用高度化に 新24-0017 0091 テレワーク全国展開プロジェクト 70 現状通り 平成25年度をもって事業終了 **▲**70 現状通り 平成25年度をもって事業終了 情報流通行政局 -般会計 前年度新規 必要な経費 (項) 情報通信技術高度利活用推進費 事業内容の改 情報通信国際戦 0067, 0093 0092 情報通信政策のための総合的な調査研究 105 114 統合施策の中で更なる効率化 執行等改善 -般会計 105 100 調査内容の精査などによる執行の効率化 114 **▲**5 (大事項) 情報通信技術の利活用高度化に 必要な経費 (項) 情報通信技術高度利活用推進費 (大事項) 情報通信技術の利活用高度化に 必要な経費 事業内容の改 複数社からの見積り取得の徹底などによる経費の 0093 情報流通連携基盤構築事業 300 300 278 更なる効率化 30 300 執行等改善 情報流通行政局 -般会計 前年度新規 0018 (項) 情報通信技術高度利活用推進費 (大事項) 情報通信技術の利活用高度化に 必要な経費 0094 情報流通連携による防災減災・地域活性化推進事業 601 平成25年度をもって事業終了 平成25年度をもって事業終了 情報流通行政局 一般会計 補正 現状通り 現状通り 調査研究内容を情報や 調査研究内容を情報セ キュリティの高度化以 外にも拡充し、平成26 年度から「情報通信技 (項) 情報通信技術高度利活用推進費 (大事項) 情報通信技術の利活用高度化に 必要な経費 事業内容の改 更なる効率化 0101 0095 情報セキュリティの高度化に関する調査研究 55 15 執行等改善 事業内容の精査・重点化を行うなど経費の効率化 情報流通行政局 一般会計 査研究」として要求。 (項)情報通信技術高度利活用推進費 (大事項)情報通信技術の利活用高度化に 必要な経費 ICTを活用した新たな街づくり実現のため の環境整備 有識者による外部評価の活用などによる効率的か つ効果的な事業の実施 情報通信国際戦 事業内容の改 493 377 334 更なる効率化 -般会計 前年度新規 30 ▲300 執行等改善 (項)情報通信技術高度利活用推進費 (大事項)情報通信技術の利活用高度化に 必要な経費 ICTを活用した新たな街づくり実現のための実証 有識者による外部評価の活用などによる効率的か つ効果的な事業の実施 情報通信国際戦 2, 501 625 -般会計 補正 更なる効率化 80 **▲**17 執行等改善 情報流通行政 局、総合通信 (項)情報通信技術高度利活用推進費 (大事項)情報通信技術の利活用高度化に 地域公共ネットワーク等強じん化事業 12,005 現状通り 平成25年度をもって事業終了 現状通り 平成25年度をもって事業終了 、総合通信基 -般会計 補正 必要な経費 (項)情報通信技術高度利活用推進費 (大事項)情報通信技術の利活用高度化に 必要な経費 スマートグリッドの通信ネットワーク技術高 度化実証事業 情報通信国際戦 601 0. 1 現状通り 平成25年度をもって事業終了 平成25年度をもって事業終了 -般会計 補正 現状通り (項)情報通信技術高度利活用推進費 (大事項)情報通信技術の利活用高度化に 必要な経費 0100 防災情報通信基盤整備事業 2, 991 現状通り 平成25年度をもって事業終了 現状通り 平成25年度をもって事業終了 情報流通行政局 一般会計 補正 (項) 情報通信技術高度利活用推准費 (大事項)情報通信技術の利活用高度化に 必要な経費 0101 次世代衛星放送テストベッド事業 3, 069 現状通り 平成25年度をもって事業終了 現状通り 平成25年度をもって事業終了 情報流通行政局 一般会計 補正 (項) 情報通信技術高度利活用等推進費 (大事項) 情報通信技術の利活用高度化に 必要な経費 地域情報化の推進方策に関する調査研究(地 事業内容の改 複数のセミナーの同時開催などによる執行の効率 32 32 更なる効率化 **▲**2 執行等改善 情報流通行政局 一般会計 (項) 東日本大震災復旧·復興情報通信技術 高度利活用推進費 (大事項)東日本大震災復旧・復興に係る 情報通信技術の利活用高度化に必要な経費 0103 東日本大震災復旧・復興に係る「東日本大震災アーカイブ」基盤構築 896 852 現状通り 平成24年度をもって事業終了 現状通り 平成24年度をもって事業終了 情報流通行政局 一般会計 0162 (項) 東日本大震災復旧·復興情報通信技術 0104 東日本大震災復旧・復興に係る海外への情報 発信強化 高度利活用推進費 (大事項)東日本大震災復旧・復興に係る 情報通信技術の利活用高度化に必要な経費 809 772 現状通り 平成24年度をもって事業終了 現状通り 平成24年度をもって事業終了 情報流通行政局 一般会計 0163 (項) 東日本大震災復旧·復興情報通信技術 高度利活用推准费 高度利活用推進費 (大事項)東日本大震災復旧・復興に係る 情報通信技術の利活用高度化に必要な経費 0164 0105 被災地域情報化推進事業 2.119 1.601 現状涌り 平成24年度から復興庁事業 現状涌り 平成24年度から復興庁事業 情報流涌行政局 一般会計 (大事項) 情報通信技術の利活用高度化に の23 必要な経費 東日本大震災 復興特別会計 0106 情報流通連携による災害時生活安全確保事業 601 601 523 現状通り 平成24年度をもって事業終了 現状通り 平成24年度をもって事業終了 情報流涌行政局 前年度新規

行政事業レビュー推進チームの所見 平成24年度 平成25年度 平成26年度 差引き 事業番号 東 堂 夕 当初予复額 要求額 Cのうち 反映額 備者 担当部局庁 会計区分 頃. 重頃 執行可能額 評価結果 所見の概要 反映内容 」) 《対象となる場合、理 施策名: V-3 放送分野における利用環境の整備 (項) 情報通信技術利用環境整備費 (大事項) 情報通信技術の利用環境整備に 事業内容の改 更なる効率化 執行等改善 調査対象の絞り込みなどによる経費の効率化 情報流涌行政局 一般会計 0105 0107 放送政策に関する調査研究 63 63 心悪た経費 川き続き放送法に基づき、NHKに実施要請を行 N、国として必要な国際放送の確実な実施に努め (項) 情報通信技術利用環境整備費 (大事項) 情報通信技術の利用環境整備に 0108 国際放送の実施 3, 398 3, 398 3, 398 現状通り 3, 39 3, 398 現状通り 情報流通行政局 -般会計 その他 0109 必要か経費 施策名: V-4 情報通信技術利用環境の整備 (項)情報通信技術利用環境整備費 (大事項)情報通信技術の利用環境整備に 必要な経費 0109 電気通信事業分野における事業環境のための 調査研究 事業内容の改 147 147 118 統合施策の中で更なる効率化 14 152 執行等改善 調査対象の絞り込みなどによる経費の効率化 総合通信基盤局 一般会計 情報通信国際戦 略局、総合通信 基盤局 (項) 情報通信技術利用環境整備費 (大事項) 情報通信技術の利用環境整備に 災害時の確実な情報伝達を実現するための技 術に関する研究開発 3, 100 現状通り 平成25年度をもって事業終了 現状通り 平成25年度をもって事業終了 -般会計 補正 必要な経費 (項) 情報通信技術利用環境整備費 (大事項) 情報通信技術の利用環境整備に 必要な経費 0111 電気通信事業分野における消費者利益確保の ための事務経費 事業内容の 254 254 217 統合施策の中で更なる効率化 255 426 171 執行等改善 調査対象の絞り込みなどによる経費の効率化 総合通信基盤局 一般会計 (項) 情報通信技術利用環境整備費 (大事項) 情報通信技術の利用環境整備に 必要な経費 児童ポルノサイトのブロッキングに関する実 証実験 0112 472 472 465 現状通り 平成25年度をもって事業終了 450 **▲**450 現状通り 平成25年度をもって事業終了 総合通信基盤局 一般会計 0100 最終実施年度 01010 (項) 情報通信技術利用環境整備費 0113 電気通信事業分野における安全・信頼性確保 のための事務経費 事業内容の改 68 統合施策の中で更なる効率化 執行等改善 調査対象の絞り込みなどによる経費の効率化 総合通信基盤局 一般会計 (大事項)情報通信技術の利用環境整備に 必要な経費 (項) 情報通信技術利用環境整備費 事業内容の改 1,900 1.343 (大事項)情報通信技術の利用環境整備に 必要な経費 0107 0114 情報通信利用環境整備推進事業 2. 358 更なる効率化 800 600 ▲200 ▲200 縮減 経費の縮減 総合通信基盤局 一般会計 (項) 情報通信技術高度利活用等推進費 (大事項) 情報通信技術の利用環境整備に 雷気通信消費者権利の保障等推准経費(地 会場費等の経費の効率的な執行などによる経費の 事業内容の改 0168 0115 更なる効率化 執行等改善 一般会計 総合通信基盤局 必要な経費 (項)情報通信技術利用環境整備費 (大事項)情報通信技術の利用環境整備に 必要な経費 (項)東日本大震災復旧・復興情報通信技術 0110 0116 情報通信基盤災害復旧事業費補助金 562 現状通り 情報流通行政局 一般会計 現状通り 平成24年度から復興庁事業 平成24年度から復興庁事業 494 (ス) ポロース (ス) ポロース (ス) ポロース (ス) ポロース (ス) 利用環境整備費 (大事項) 東日本大震災復旧・復興に係る情報通信技術の利用環境整備に必要な経費 原子力災害避難住民等交流事業費補助金 施策名: V-5 電波利用料財源電波監視等の実施 (項)電波利用料財源電波監視等実施費 (大事項)電波利用料財源電波監視等の実 施に必要な経費 事業内容の改 更なる効率化 監視設備の使用頻度向上などによる効率的な経費 0117 電波の監視等に必要な経費 6, 624 5, 657 5, 466 4, 684 6, 527 1,843 執行等改善 総合通信基盤局 一般会計 (項)電波利用料財源電波監視等実施費 (大事項)電波利用料財源電波監視等の実 施に必要な経費 事業内容の 機器更改に伴う、可能な限りの整備・運用コスト 0112 0118 総合無線局監理システムの構築と運用 6, 628 6, 628 6, 346 更なる効率化 8, 698 8, 720 22 執行等改善 総合通信基盤局 一般会計 (項) 雷波利用料財源雷波監視等実施費 経理検査等により、受託機関の経費の使途の必要 性・合理性を精査し、効率的な執行に努める。 事業内容の (大事項)電波利用料財源電波監視等の実施に必要な経費 0119 電波の安全性に関する調査及び評価技術 838 838 630 更なる効率化 750 750 執行等改善 総合通信基盤局 一般会計 0113 (項)電波利用料財源電波監視等実施費 (大事項)電波利用料財源電波監視等の実 施に必要な経費 事業内容の 0120 電波再配分対策 30 30 更なる効率化 **▲**15 **▲**1 縮減 経費の縮減 総合通信基盤局 一般会計 0114 0 (項)電波利用料財源電波監視等実施費 (大事項)電波利用料財源電波監視等の実 施に必要な経費 0121 無線システム普及支援事業 (携帯電話等エリア整備事業) 事業内容の 0115 4.714 3, 580 2, 515 更なる効率化 2, 480 2,000 **▲** 480 **▲**480 縮減 経費の縮減 総合通信基盤局 一般会計 その他 (項) 雷波利用料財源雷波監視等軍施費 0122 無線システム普及支援事業(地上デジタル放送への円滑な移行のための環境整備・支援) これまでの実績等を勘案して個別訪問や難視調査 の対象等の見直しを実施 事業内容の記 (大事項)電波利用料財源電波監視等の実施に必要な経費 0116 31 827 34, 534 33, 975 更なる効率化 31, 733 31, 735 執行等改善 情報流通行政局 一般会計 (項)電波利用料財源電波監視等実施費 (大事項)電波利用料財源電波監視等の実 施に必要な経費 事業内容の記 2,000 2.000 0118 0123 電波遮へい対策事業 (トンネル) 1, 492 更なる効率化 1.947 2.000 53 執行等改善 更なるコスト縮減策等を図り、単価の精査を実施 総合通信基盤局 一般会計 その他 (項) 雷波利用料財源雷波監視等実施費 事業内容のご 複数社からの見積り取得の徹底などによる経費の (大事項)電波利用料財源電波監視等の実施に必要な経費 0119 0124 周波数の使用等に関するリテラシーの向上 190 190 151 更なる効率化 200 200 執行等改善 総合通信基盤局 一般会計 (項)電波利用料財源電波監視等実施費 (大事項)電波利用料財源電波監視等の実 施に必要な経費 事業内容の 有識者による外部評価等を踏まえた実施内容など 0120 0125 電波資源拡大のための研究開発等 15. 930 12, 231 11, 453 9. 137 10.515 1, 378 執行等改善 一般会計 更なる効率化 総合通信基盤局 の精査による経費の効率化 (項) 電波利用料財源電波監視等実施費 標準電波による無線局への高精度周波数の提 事業内容の改 効率的かつ効果的に事業を実施し、可能な限り運 情報通信国際戦 (大事項) 電波利用料財源電波監視等の実 0121 499 499 更なる効率化 496 執行等改善 -般会計 その他 0126 446 49 用コストを抑制 施策名: V-6 ICT分野における国際戦略の推進 (項) 情報通信国際戦略推進費 (大事項) ユビキタスネット社会実現のた めの国際戦略に必要な経費 事業内容の改 航空運賃の早期予約割引等を活用するなどの効率 情報通信国際戦 0127 国際会議への対応 122 更なる効率化 執行等改善 0122 122 122 180 -般会計 (項) 情報通信国際戦略推進費 事業内容の改 情報通信国際戦 0128 情報通信分野における国際協力の実施 (大事項) ユビキタスネット社会実現のための国際戦略に必要な経費 更なる効率化 **▲**55 執行等改善 事業の統合による効率的な執行 般会計 (項) 情報通信国際戦略推進費 (大事項) ユビキタスネット社会実現のた めの国際戦略に必要な経費 情報通信国際戦 連合加盟国の責務として、今後も国が継続して負 0129 国際電気通信連合 (ITU) 分担金・拠出3 902 902 902 現状通り 条約等に基づくもの 520 608 現状通り -般会計 その他 (項) 情報通信国際戦略推進費 (大事項) ユビキタスネット社会実現のた めの国際戦略に必要な経費 情報通信国際戦 経済協力開発機構(OECD)への拠出 31 現状通り 引き続き適正な予算執行に努める。 ||き続き、適正な拠出金支出の管理を行う。 -般会計 0126 3 現状通り (項) 情報通信国際戦略推進費 (大事項) ユビキタスネット社会実現のた めの国際戦略に必要な経費 情報通信国際戦 略局 アジア・太平洋電気通信共同体(APT) 185 185 185 現状通り 条約等に基づくもの 19 223 現状通り 構成国の責務として、今後も国が継続して負担 -般会計 担金・拠出金

平成24年度 行政事業レビュー推進チームの所見 平成25年度 平成26年度 差引き 平成24年度 補正後予算額 事 業 名 当初予算額 要求額 Cのうち 反映額 備者 担当部局庁 수計区상 頃. 重頃 執行可能額 執行額 評価結果 所見の概要 反映内容 ン ※対象となる場合、理 (項)情報通信国際戦略推進費 ICT発展に向けた日ASEAN共同調査・研究事業 引き続き、ASEAN事務局と緊密に連携し、資金の使 用状況の確認・把握に一層努める 情報通信国際戦 略局 (項) 情報通信国際報略推進員 (大事項) ユビキタスネット社会実現のた めの国際戦略に必要な経費 0132 24 現状通り 引き続き適正な予算執行に努める。 29 現状通り -般会計 (項) 情報通信国際戦略推准费 事業内容の改 情報通信国際戦 略局 (大事項) ユビキタスネット社会実現のた の国際戦略に必要な経費 0133 ICT海外展開の推進 1, 201 1, 201 1, 187 更なる効率化 1, 021 918 **▲**103 執行等改善 調査対象の絞り込みなどによる経費の効率化 -般会計 (項) 情報通信国際戦略推准费 0134 国際情報収集・分析、戦略的な国際情報発信等の実施 事業内容の記 情報通信国際戦 (大事項) コビキタスネット社会実現のた の国際戦略に必要な経費 116 116 103 更なる効率化 116 116 執行等改善 調査対象の絞り込みなどによる経費の効率化 -般会計 (項) 情報通信国際戦略推進費 事業内容の改 情報通信国際戦 略局 (大事項) ユビキタスネット社会実現のた めの国際戦略に必要な経費 0135 国際経済紛争対策のための経費 19 19 15 更なる効率化 **▲**19 執行等改善 事業の統合による効率的な執行 -般会計 (項) 情報通信国際戦略推進費 情報通信国際戦 (大事項) 1 日報通信国際戦略推進費 (大事項) ユビキタスネット社会実現のた めの国際戦略に必要な経費 0136 アジアユビキタスシティ構想推進事業 204 平成25年度をもって事業終了 平成25年度をもって事業終了 一般会計 最終実施年度 204 197 現状通り 184 **▲**184 現状通り 施策名:VI 郵政民営化の確実な推進 0134, 0135. (項) 郵政行政推進費 (大事項) 郵政行政の推進に必要な経費 59 事業内容の改 統合施策の中で更なる効率化 予算の執行状況を踏まえた要求額の精査などによ る経費の効率化 0137 郵政行政における適正な監督 88 ▲8 執行等改善 情報流通行政局 一般会計 0137, 新24-0138 郵政行政に係る国際政策の推進に必要な情報 収集 事業内容の改 (項) 郵政行政推進費 (大事項) 郵政行政の推進に必要な経費 51 更なる効率化 執行等改善 調査項目の精査などによる経費の効率化 情報流通行政局 -般会計 0138 分担金については、連合加盟国の責務として分担 金を引き続き負担。 拠出金については、UPU事務局と緊密な連携を 図ることで、ブロジェクトの進捗状況を随時確認 し、適切な予算執行把握・管理に努める。 (項) 郵政行政推進費 (大事項) 郵政行政の推進に必要な経費 0139 国際機関への貢献 281 281 267 現状通り 条約等に基づくもの 232 268 36 現状通り 情報流通行政局 一般会計 0140 地域における防災・減災への郵政行政の取組の推進 (項)郵政行政推進費 (大事項)郵政行政の推進に必要な経費 63 現状通り 平成25年度をもって事業終了 現状通り 平成25年度をもって事業終了 情報流通行政局 一般会計 補正 施策名: Ⅷ-1 一般戦災死没者追悼等の事業の推進 (項) 一般戦災死没者追悼等事業費 (大事項) 一般戦災死没者の追悼等に必要 0142 大臣官房総務課 管理室 0141 引揚者特別交付金支給事務費 現状通り 引き続き適正な執行に努める。 現状通り 引き続き適正な執行に努める。 一般会計 (項) 一般戦災死没者追悼等事業費 受給者の自然減を考慮しつつ、引き続き適正な執 行に努める。 受給者の自然減を考慮しつつ、引き続き適正な執 行に努める。 大臣官房総務課 0142 旧日本赤十字社救護看護婦等処遇経費 (大事項) 一般戦災死没者の追悼等に必要 0143 200 159 -般会計 200 193 現状通り 180 **▲**21 現状通り その他 (項) 一般戦災死没者追悼等事業費 (大事項) 一般戦災死没者の追悼等に必要 0144 大臣官房総務課 0143 不発弾等処理交付金 引き続き適正な執行に努める。 57 引き続き適正な執行に努める。 -般会計 現状涌り 現状涌り 管理室 な経費 (項) 一般戦災死没者追悼等事業費 (大事項) 一般戦災死没者の追悼等に必要 0145 大臣官房総務課 0144 一般戦災死没者の慰霊事業経費 27 27 引き続き適正な執行に努める。 引き続き適正な執行に努める。 -般会計 現状涌り 27 22 現状涌り 管理室 な経費 (項) 一般戦災死没者追悼等事業費 (大事項) 一般戦災死没者の追悼等に必要 0146 大臣官房総務課 0145 基金事業推進経費 現状通り 平成25年度限り。 現状通り 平成25年度限り。 -般会計 な経費 (項) 一般戦災死没者追悼等事業費 (大事項) 一般戦災死没者の追悼等に必要 0147 大臣官房総務課 0146 一般戦災総合データベース整備経費 現状通り 引き続き適正な執行に努める。 引き続き適正な執行に努める。 -般会計 現状通り 管理室 な経費 (項) 一般戦災死没者追悼等事業費 (大事項) 一般戦災死没者の追悼等に必要 な経費 大臣官房総務課 0147 平和祈念事業経費 467 引き続き適正な執行に努める。 401 362 -般会計 現状通り 現状通り 引き続き適正な執行に努める。 管理室 施策名: Ⅷ-2 恩給行政の推進 (項) 恩給費 (大事項) 恩給支給事務に必要な経費 (大事項) 文官等に対する恩給支給に必要 0148 恩給支給事業 (上段:恩給支給事務費、下段:恩給費) 人事・恩給局 一般会計 0149 事業内容の改 性頁 (大事項) 旧軍人遺族等に対する恩給支給 1, 486 (478, 697) 1 559 1 559 1 489 更なる効率化 **▲**113 縮減 経費の縮減 (541, 975) (542, 460) (542, 096) (417, 534) に必要な経費 施策名: WI-3 公的統計の体系的な整備・提供 事業内容の改 (項) 統計調查費 0149 統計調査の実施等事業 (経常調査等) 5. 382 5. 382 5. 322 必要経費の精査 5.312 5.392 執行等改善 業務軽減のためのオンライン調査の導入の検討 統計局 -般会計 0150 (大事項)統計調査等の実施に必要な経費 事業内容の改必要経費の精査 オンライン調査の拡大及び調査の実施方法による 執行の効率化 (項) 統計調查費 0150 統計調査の実施等事業 (周期調査) 6,865 6, 865 6, 366 9, 348 9, 254 ▲94 執行等改善 統計局 一般会計 0151 (大事項)統計調査等の実施に必要な経費

行政事業レビュー推進チームの所見 平成24年度 平成25年度 平成26年度 差引き 事業 番号 事 業 名 当初予算額 要求額 Cのうち 反映額 備者 担当部局庁 会計区分 佰. 宝佰 補下後予算額 執行可能額 執行額 評価結果 所見の概要 反映内容 」) 《対象となる場合、理 要求額のうち「新しい 日本のための優先課題 推進枠」43 事業内容の改更なる効率化 政策統括官(統 計基準担当) (項) 統計調査費 0151 統計体系整備事業 9, 962 9, 694 9, 790 10, 320 530 経費の縮減 一般会計 9, 962 縮減 0152 (大事項)統計調査等の実施に必要な経費 事業内容の改 必要経費の精査 (項)統計調査費 (大事項)統計調査等の実施に必要な経費 0152 国連アジア統計研修所運営事業 238 238 237 239 268 縮減 経費の縮減 -般会計 0153 「新しい日本のための 優先課題推進枠」1,274 統計局 事業内容の改 政府統計全体の業務・システムの最適化などによ 0153 統計調査等業務の最適化事業 754 754 753 725 1, 274 549 一般会計 必要経費の精査 執行等改善 0154 ス/ 『パロ 『四 旦 見 (大事項)統計調査等の実施に必要な経費 る執行の効率化 平成25年度以降は復興 0154 被災地における公的統計の復旧・整備事業 (復興関連事業) 〒成23年及50年は60天 庁において予算計上 政策統括官(統 (事業番号:復興庁 新 計基準担当) 東日本大震災復興特別会計 (項)統計調査費 (大事項)統計調査等の実施に必要な経費 新24-0024 平成25年度以降は復興庁において予算計上 48 平成25年度以降は復興庁において予算計上 現状通り 32 現状通り 施策名: Ⅷ-4 消防防災体制の充実強化 (項)消防防災体制等整備費 (大事項)消防防災体制等の整備に必要な 経費 (大事項)東日本大震災復旧・復興に係る 消防防災体制等の整備に必要な経費 0026 0155 Jアラート等による災害情報伝達手段の多重化・強化に必要な経費 事業の効率的な予算執行に努め、引き続き所要額 を計上。 事業の効率的な予算執行に努め、引き続き所要額 を計上。 3, 150 6, 368 5, 241 現状通り 745 801 現状通り 消防庁 -般会計 (項) 消防防災体制等整備費 現行案どおりの予算規模にて要求を行い、適正か つ効果的な予算執行に努める。なお、所見を踏ま え記載を修正した。 (大事項) 消防防災体制等の整備に必要な 現行案どおりの予算規模にて要求を行い、適正か つ効果的な予算執行に努める。 0156 消防救急デジタル無線の整備に必要な経費 8, 098 10, 200 8, 809 現状通り 400 853 453 現状通り 消防庁 -般会計 その他 0 経費 (大事項)東日本大震災復旧・復興に係る 消防防災体制等の整備に必要な経費 (項) 消防防災体制等整備費 (大事項)消防防災体制等の整備に必要な 0157 消防団の充実強化・安全対策の推進等地域防 災力の強化に要する経費 事業の効率的な予算執行に努め、引き続き所要額 事業の効率的な予算執行に努め、引き続き所要額 170 178 4. 258 1.354 972 現状通り 270 1.408 1, 138 現状通り 消防庁 一般会計 度 (大事項)東日本大震災復旧・復興に係る 消防防災体制等の整備に必要な経費 (項) 消防防災体制等整備費 (大事項) 消防防災体制等の整備に必要な 0174 事業の効率的な予算執行に努め、引き続き所要額 事業の効率的な予算執行に努め、引き続き所要額 0158 消防防災施設の整備促進に必要な経費 現状通り 0 4 040 848 1 904 1 713 現状通り 当防庁 -般会計 809 **▲** 191 を計上。 を計上。 (項)消防防災体制等整備費 (大事項)消防防災体制等の整備に必要な 0159 緊急消防援助隊の充実及び即応体制の強化に 必要な経費 事業の効率的な予算執行に努め、引き続き所要額 事業の効率的な予算執行に努め、引き続き所要額 6.105 13, 541 11.993 現状通り 5. 203 5. 599 396 現状通り 消防庁 一般会計 を計上。 を計上。 181 183 (大事項)東日本大震災復旧・復興に係る 消防防災体制等の整備に必要な経費 (項)消防防災体制等整備費 (大事項)消防防災体制等の整備に必要な 0181 0160 緊急消防援助隊の即応体制の強化に必要な経 費(復興関連事業) 平成24年度で終了。 消防庁 391 平成24年度で終了。 現状通り 391 211 現状通り 復興特別会計 (項) 消防防災体制等整備費 (大事項) 消防防災体制等の整備に係る技 術研究開発に必要な経費 (大事項) 東日本大震災復旧・復興に係る 消防防災体制等の整備に係る技術研究開発必 事業の効率的な予算執行に努め、引き続き所要額 を計上。 事業の効率的な予算執行に努め、引き続き所要額 0161 消防防災分野の研究開発に必要な経費 1, 400 723 663 現状通り 451 603 152 現状通り 消防庁 -般会計 を計上。 要な経費 ^{ては性質} (項)消防庁施設費 (大事項)消防庁施設整備に必要な経費 (項) 消防防災体制等整備費 0162 大規模災害時の応急対応力強化等の研究開発 に必要な経費(復興関連事業) 東日本大震災 (大事項) 消防防災体制等の整備に係る技術研究開発に必要な経費 88 88 現状通り 平成24年度で終了。 現状通り 平成24年度で終了。 消防庁 (項) 消防防災体制等整備費 (大事項)消防防災体制等の整備に必要な 0163 消防庁危機管理機能の充実・確保に必要な経 事業の効率的な予算執行に努め、引き続き所要額 事業の効率的な予算執行に努め、引き続き所要額 979 750 741 735 消防庁 -般会計 で (大事項)東日本大震災復旧・復興に係る 現状通り **▲**6 現状通り を計上。 を計上。 消防防災体制等の整備に必要な経費 (項) 消防庁施設費 《大事項》消防庁施設整備に必要な経費 〇平成19年度及び平成24年度に策定した最適 化計画によりシステム一元化の取組を行っている が、毎年の行政事業レビューにおいて一元化の効 乗を評価し、公表する。 〇内閣府の総合防災情報システム等について、詳 〇内個所の総合的災情報システム等について、計 細な仕様等を確認した上で、内閣府等と協議し、 防災情報システム間の接続・連携について検討す る等、政府全体としての統一性、統合性、効率性 の確保を図る。 〇消防庁が所掌するシステムについて、更なる一 元化等を通じて運用・保守経費の低減、効率化を 原理と関係を制造の目標・ (項)消防防災体制等整備費 (大事項)消防防災体制等の整備に必要な 0170 0164 消防庁所管情報システムの最適化に要する経 事業内容の改善・一層の業務の効率化・合理化に留意した上で、引き続き所要額を計上。 253 253 252 239 153 ▲86 執行等改善 消防庁 一般会計 のは、 最適化計画の見むしを行う。平成26年度 概算要求においては、連用・保守におけるスペックの見直し等を実施し、一層の業務の効率化・合理 理化に留意した上で、引き続き所要額を計上。 (項) 消防防災体制等整備費 (大事項) 消防防災体制等の整備に必要な 事業の効率的な予算執行に努め、引き続き所要額 を計上。 0165 消防・救急救命体制等の充実強化に必要な経 事業の効率的な予算執行に努め、引き続き所要額 170 183 264 経費 (大事項)東日本大震災復旧・復興に係る 消防防災体制等の整備に必要な経費 280 469 417 現状通り 241 ▲23 現状通り 消防庁 一般会計

			TT =0" -	4 左左	/- Table 12 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16			T-4									以 部左端孝子。	(単位:	百万円)
事業	車 歩 夕	平成24年度	平成 2	! 4 年度 		行政事業レビュー推進チームの所見 	平成25年度	平成26年度	差引き				洪 李	担当部局庁	스웨로스	項・事項	外部有識者チェック 象(公開プロセス含	L	補助
事業番号	事業名	補正後予算額	執行可能額	執行額	評価結果	所見の概要	当初予算額 A	要求額	B-A=C	Cのうち 反映額		反映内容	備考	担目部局厅	会計区分	現・争項 し	ビュー む) 一ト番号 ※対象となる場合、 由を記載	四 調査	補助 基金
0166	大規模災害時等に係る惨事ストレス対策の検 討に要する経費(復興関連事業)	8	8	3	現状通り	平成24年度で終了。	-	-	-	-	現状通り	平成24年度で終了。		消防庁	東日本大震災復興特別会計	(項) 消防防災体制等整備費 (大事項) 消防防災体制等の整備に必要な 経費			
0167	火災予防・危険物事故防止対策等の推進に必 要な経費	165	482	415	現状通り	事業の効率的な予算執行に努め、引き続き所要額 を計上。	186	195	9	-	現状通り	事業の効率的な予算執行に努め、引き続き所要額 を計上。		消防庁	一般会計	(項)消防防災体制等整備費 (大事項)消防防災体制等の整備に必要な 経費	0170		
0168	消防防災施設等の災害復旧に必要な経費	-1	22, 877	18, 165	現状通り	平成24年度で終了(東日本大震災で被害を受けた 消防防災施設・設備の復旧に必要なため、平成25 年度からは、復興庁計上予算により、東日本大震 災復興特別会計にて引き続き必要な額を要 求。)。	-1	-	1	-	現状通り	平成24年度で終了(東日本大震災で被害を受けた 消防防災施設・設備の復旧に必要なため、平成25 年度からは、復興庁計上予算により、東日本大震 災復興特別会計にて引き続き必要な額を要 求。)。	平成24年度以降は復興 庁において予算計上 (事業番号:復興庁 021)	消防庁	一般会計	(項)消防防災体制等整備費 (大事項)消防防災体制等の整備に必要な 経費 (大事項)東日本大震災復旧・復興に係る 消防防災体制等の整備に必要な経費	0177		0
0169	消防職団員に対する賞じゆつ金	-	97	30	現状通り	平成24年度で終了。	-	-	-	-	現状通り	平成24年度で終了。		消防庁	一般会計	(項)消防庁共通費 (大事項)消防庁一般行政に必要な経費 (大事項)東日本大震災復旧・復興に係る 消防庁一般行政に必要な経費	0182		
0170	緊急消防援助隊等の活動に必要な経費	_	3, 583	3, 126	現状通り	平成24年度で終了。	-	-	-	-	現状通り	平成24年度で終了。		消防庁	一般会計	(項) 消防防災体制等整備費 (大事項) 消防防災体制等の整備に必要な 経費	0180		0
	施策名: I-1 公害紛争の処理																		
0171	公害紛争処理等に必要な経費	62	62	53	現状通り	事業の効率的な予算執行に努め、引き続き所要額 を計上。	60	60	-	-	現状通り	事業の効率的な予算執行に努め、引き続き所要額 を計上。		公害等調整委員 会事務局	一般会計	(項) 公害等調整委員会 (大事項) 公害紛争処理等に必要な経費	0169 その他		
	いずれの施策にも関連しないもの				1								T		1				
0172	国際行政学会等分担金	8	8	8	現状通り	条約等に基づくもの	8	9	1	-	現状通り	条約等に基づくもの		行政管理局	一般会計		001, 0002		
0173	国際統計協会分担金	0. 2	0. 2	0. 2	現状通り	条約等に基づくもの	0. 2	0.3	0. 1	-	現状通り	条約等に基づくもの		政策統括官(統 計基準担当)	一般会計	(項) 総務本省共通費 (大事項) 国際会議等に必要な経費	0003 その他		
0174	経済協力開発機構拠出金	1	1	1	現状通り	引き続き適正な予算執行に努める。	1	1	-	-	現状通り	引き続き適正な予算執行に努める。		自治財政局	一般会計	(項) 総務本省共通費 (大事項) 国際会議等に必要な経費	0004 その他		
0175	アジア地域行政会議等分担金	1	1	1	現状通り	引き続き適正な予算執行に努める。	1	1	▲0	-	現状通り	引き続き適正な予算執行に努める。		自治大学校	一般会計	(項)総務本省共通経費 (大事項) 国際会議等に必要な経費	0005 その他		
0176	総務本省施設整備費(総務省第二庁舎施設整 備事業)	76	239	230	現状通り	設備更新の改善を踏まえた上で必要な措置を実施 すべき。	69	70	1	-	現状通り	消防法に定める要件を満たしていることを条件 とし、必要な措置を実施		統計局	一般会計	(項)総務本省施設費 (大事項)総務本省施設整備に必要な経費	0006 その他		
0177	総務本省施設整備費(沿岸測定用簡易型鉄塔 施設)	1	1	0. 3	事業内容の改 善	更なる効率化	1	1	-	-	執行等改善	複数社からの見積り取得の徹底などによる経費の 効率化		総合通信基盤局	一般会計	(項)総務本省施設費 (大事項)総務本省施設整備に必要な経費	0007		
0178	独立行政法人情報通信研究機構運営費交付金	29, 365	29, 365	29, 365	事業内容の改 善	更なる効率化	28, 673	28, 175	▲498	▲498	縮減	事業費、一般管理費の効率化等を要求額に反映		情報通信国際戦略局	一般会計	(項)独立行政法人情報通信研究機構運営費 (大事項)独立行政法人情報通信研究機構 運営費交付金に必要な経費	0065 その他		
0179	独立行政法人情報通信研究機構施設整備費補助金	50, 058	427	337	事業内容の改 善	更なる効率化	58	58	-	-	執行等改善	外注時の複数社からの見積り取得の徹底などによ る経費の効率化		情報通信国際戦 略局	一般会計	(項)独立行政法人情報通信研究機構施設整 備費 (大事項)独立行政法人情報通信研究機構 施設整備に必要な経費	0066		
0180	独立行政法人統計センター運営事業	8, 469	8, 469	8, 469	事業内容の改 善	必要経費の精査	7, 616	8, 628	1, 012	-	執行等改善	民間委託やICTの活用などによる執行の効率化		統計局	一般会計	(項)独立行政法人統計センター運営費 (大事項)独立行政法人統計センター運営 費交付金に必要な経費	0155		
0181	政党助成事務委託費	23	23	21		引き続き適正な予算執行に努める。	23	23	-	-	現状通り	引き続き適正な予算執行に努める。		自治行政局	一般会計	(項) 政党助成費 (大事項) 政党助成に必要な経費	0156 その他		
	行政事業レビュー対象 計	840, 772 4, 819	869, 148 3, 951	838, 529 3, 111		会計 本大震災復興特別会計	655, 196 -	603, 244	▲51, 952 -	▲1, 886 -									$\overline{}$
	行政事業レビュー対象外 計	17, 014, 868	17, 030, 870	16, 891, 931	一般会 東日本	会計 b大震災復興特別会計	-	16, 852, 555	328, 791								//	1	\supset
-		54, 178, 845 17, 855, 640	17, 900, 018	17, 730, 460	一般会			52, 481, 207 17, 455, 799										#	$ \rightarrow $
	合 計	4, 819 54, 178, 845		3, 111 54, 327, 784		大震災復興特別会計 及び譲与税配付金特別会計	-	52, 481, 207											

注1. 「執行可能額」とは、補正後予算額から繰越額、移流用額、予備費等を加除した計数である。

注2.「反映内容」欄の「廃止」、「段階的廃止」、「縮減」、「執行等改善」及び「現状通り」の考え方については、次のとおりである。

[「]廃止」:行政事業レビューの点検の結果、事業を廃止し平成26年度予算概算要求において予算要求していないもの。(行政事業レビュー点検以前に平成24年度末までに廃止されたものは含まない。)口

[「]段階的廃止」: 行政事業レビューの点検の結果、明確な廃止年限を決定するとともに平成26年度予算概算要求の金額に反映はあるものの、予算要求をしているもの。 「縮減」: 行政事業レビューの点検の結果、何らかの見直しが行われ平成26年度予算概算要求の金額に反映を行うもの。□

[「]執行等改善」:行政事業レビューの点検の結果、平成26年度予算概算要求の金額に反映は行わないものの、執行等の改善を行うもの。(概算要求時点で「改善事項を実施済み」又は「具体的な改善事項を意思決定済み」となるものに限る。「今後検討」や「~に向けて努める」などのようなものについては含まない。) 🗆 🗖 「現状通り」:行政事業レビューの点検の結果、平成26年度予算概算要求の金額に反映すべき点及び執行等で改善すべき点がなかったもの。(廃止、段階的廃止、縮減及び執行等改善以外のもの。)

注3. 「外部有識者チェック対象」欄の「前年度新規」、「最終実施年度」、「その他」は、下記のそれぞれの基準に基づき、外部有識者の点検対象事業として選定されたものであることを示している(行政事業レビュー実施要領4 (3) を参照)。

[「]前年度新規」:前年度に新規に開始したもの。

[「]最終実施年度」:当該年度が事業の最終実施年度又は最終目標年度に当たるなど、翌年度予算の概算要求に向けて事業の継続の是非等を判断する必要があるもの。

[「]その他」: 上記の基準には該当しないが、行政事業レビュー推進チームが選定したもの。 「補助金」「委託調査」「基金」欄の「〇」は、下記のそれぞれに該当することを示している。 「薬託調査」:委託調査を実施しているもの。 「補助金等」: 「補助金等に係る予算の執行の適正化に関する法律」第2条に規定する補助金等を交付しているもの(行政事業レビューシートの「実施方法」欄の記載とは必ずしも一致しない)。 「基金」:補助金や出資金により造成された特定の基金(地方公共団体への補助金等により造成された基金を除く)を活用し、特定の事業を実施しているもの。